



ユニット結成の提案

「いくみん」をメジャーにすると共に、地域活性を目標とする。

舞踊フェスタ実行委員会地域活性プロジェクト

2013

平成25年4月2日

ユニット結成の提案について

表記について、下記のとおり、企画・提案いたします。

記

1. 事業の名称

いくみん応援隊（仮称）

2. 背景

ゆるキャラの話題がマスコミに多く取り上げられる昨今です。

わが生野区のマスコットキャラクター「いくみん」は平成16年の誕生以来、来年の10月で10年になります。又つい最近、区長から生野区の宣伝部長という特別の任務を与えられ、ゆるキャラとしての「いくみん」を売り出していこうとの気運が盛り上がっています。

3. 目的

生野区の地域活性化を目的としている。

明るい街元気な人が集う生野区の存在感をアピールしていき、住んでみたい町、そして住み続けたい町にしていくことを目標にしています。

4. 内容

「いくみん」はそこにいるだけで周りの雰囲気や和ませてくれる存在だから、50代前後の「おばちゃん」ユニットが加わるにより面白さが倍加され、ますます

親しみがわくと共に意外性を持つキャラクターになると思われま

す。生野区内外の各催しに参加して、わが区の良さを宣伝して行

きます。おばちゃんユニットが加わる事の面白さ、「いくみん」の意外性の演出として、次のように考えている。

- ① 生きた「いくみん」：ただの着ぐるみでない「いくみん」を演出する。

方法：おばちゃんに割烹着を着せ、「いくみん」と掛け合いをすることにより「いくみん」に命を吹き込む。それにより元気で賑やかなおばちゃんと共に行動する事により、元気な「いくみん」、生き生きとした「いくみん」を作り出す事が期待できる。

- ② コスプレする『いくみん』：区HPにのっている「いくみん」のように色々なバージョンで登場させていきたい。たとえば、サングラスをかけた「いくみん」、帽子をかぶる「いくみん」、等々。

今までの固定観念を払拭させる。次にどのような「いくみん」が登場するのかと見ている人に期待を持たせる様な企画を考えている。そのことにより、意外性をもたせることが出来、よりメジャーな「いくみん」になると思われる。

- ③ 踊る「いくみん」&踊る「おばちゃん」

踊りそうにない「いくみん」と普通の「おばちゃん」が音楽が鳴るとカッコ良く踊ることにより、意外性を持たせることが出来る。

ゆるキャラとして踊るおばちゃんユニットを引き連れていることはめずらしいことで、希少性があると思われる。

5. 日程

募集要項を早急に策定し、秋までにはオーディションを行って採用者を決定します。

6. 運営体制

この事業を運営するに当たり次のように考えている

- ① 事務局：舞踊フェスタ実行委員会が当面事務局を担当する。今後、共に活動して頂けるスタッフを公募して行く。

- ② ユニットの公募：現時点では、約20名程度の募集を考えている。オーディションを行い、ユニットのメンバーを決定する。
- ③ 決定後：踊り等の講習会を行う予定である。
(NHKの連ドラなどの振付を手掛けている先生を予定している)
- ④ 資金：この事業に賛同して下さる方々の寄付により運営して行く方針である。

以上